

2 学年だより

# 夢の宅配便

2 年学年主任

水野 喜代治

## 意味のない行為

5月12日(木)に1階の西トイレを右の写真のように、トイレットペーパーをちぎって丸めた紙くずを床一面にばらまいた人がいます。

トイレに入った人は、このように散らかされたトイレを見て、気持ちよく利用することができずに不快な気持ちになります。ばらまいた人がどのような目的でこのようなことをしたかは理解できませんが、公共の施設を汚すことは多くの人に迷惑をかけることになります。この汚されたトイレは主に3年生が利用する男子トイレです。しかし、12日は修学旅行で3年生は学校にはいませんでした。ですので、この悪質な行為をしたのは、1年生か2年生ということになります。そこで、5時間目の学年集会の時に1年生には重田先生から、2年生には米谷先生から、このような行為をしないように注意がされました。誰も見ていないことを確認して、この行為を行っているわけですから目撃した人はいません。そして、このような行為をする人は、「僕がやりました。ご迷惑をかけました。すみません。」と名乗り出てくることもまずありません。ですから、このような行為をしないように全体に呼びかけて、同じ事が起きないように注意します。大きな問題として扱われるので、紙くずをまき散らした生徒は、もうやらなくなるのが普通です。しかし、この集会の後の放課後に3階の2年の男子トイレが同じように紙くずを巻き散らかされて汚されました。集会を受けて、状況からして生徒は、もう一度トイレを汚したと考えられます。

学年集会を開いて、この問題を考えてもらおうと思いましたが、ひとりの生徒の意味の

ない行為で、他の生徒の貴重な時間を奪ってもう一度集会を持つのも逆にみんなにとって迷惑だと思い、集会をするのをやめました。トイレはほうきで掃いてゴミをとってしまえば、汚されたことは解決することなので。

1. 2年生の中で、集会で注意をされても繰り返してトイレの床に丸めたたくさんの紙をばらまいた生徒がいます。どんな気持ちでこのような行為を繰り返したかはわかりませんが、みんなのトイレを汚すことは多くの人に迷惑をかける行為で、してはいけないことなんだということを理解して欲しいと思う気持ちでいっぱいです。どんな理由があったとしてもこのようなことはしてはいけないし、やっている行為そのものに意味がないということをわかって欲しいです。

